

第 61 回 X 線材料強度に関する討論会

テーマ「LabX 線はどこまで進化するか」

講演募集

開催日	令和 7 年 1 月 24 日 (金)
	(予備日: 令和 7 年 1 月 23 日)
講演申込締切	令和 6 年 9 月 20 日 (金)
前刷原稿締切	令和 6 年 11 月 22 日 (金)

主催 日本材料学会
協賛 応用物理学会, 自動車技術会, 精密工学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本航空宇宙学会, 日本ばね学会, 日本材料強度学会, 日本セラミックス協会, 日本塑性加工学会, 日本船舶海洋工学会, 日本鉄鋼協会, 日本電子材料技術協会, 日本非破壊検査協会, 日本複合材料学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 溶接学会

日時 令和 7 年 1 月 24 日 (金) 講演会+見学会
※プログラム編成により講演会の一部を前日に開催する可能性があります。

会場 キラリエ草津または草津市民交流プラザ
※近日中に決定し、ホームページ等で掲載します。

X 線委員会では LabX 線を利用した応力測定法を提案してきており、それを応用した様々な応力計測について議論を行ってきました。一方、近年は放射光、中性子といった新たな量子ビームの出現により材料内部やオペランド計測など、LabX 線では計測が困難な領域を拡大する技術が普及しだしています。このような状況の中 LabX 線も高度化がすすめられ、放射光に迫る計測が可能な領域も出だしています。X 線委員会の軸はこの先も LabX 線であり、この技術をさらに拡大していくことが X 線委員会の重要な役割であると考えています。

そこで本討論会では、この LabX 線に着目し、昨今でどの程度測定技術が進化したか、そしてさらにどこまで進化するかについて議論を行います。本議論は単に LabX 線の技術的なことばかりでなく、今後の X 線委員会の在り方にも非常に密接に関係していることから、この機会にぜひ討論したいと考えています。さらに、午後の見学ツアーとして日本でも数少ない大学独自の放射光施設を運営する立命館大学 SR センターの見学会を予定しております。

また、これまでの討論会は、主催者側で講演者を用意しておりましたが、今回から、講演者の募集を募りたいと思います。具体的には、以下の 2 種類となります。

- 1) 本討論会のテーマに即した講演
- 2) 本討論会のテーマに即してはいないが、ぜひ紹介したい応力測定または材料の変形挙動に関する講演
講演に関する詳細は以下の項目をご参照ください。
多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

なお、講演件数により、プログラムの変更がございます。プログラムの決定は、講演申し込み締め切りとなります 9 月 20 日以降早い時期にホームページにて公開いたします。

一般講演概要 講演時間 20 分 (発表時間 15 分, 質疑 5 分)
前刷原稿 最大 4 頁

講演申込締切 令和 6 年 9 月 20 日 (金) 当日入力分まで
前刷原稿締切 令和 6 年 11 月 22 日 (金) 本会必着

申込方法 日本材料学会ホームページ (<http://www.jsms.jp/>) からお申込ください。また討論会では年齢制限を設けない日本材料学会会員の発表者による最も優れた講演に対して、**最優秀講演論文賞**を授与します。なお郵送・Fax での申し込みは行えませんのでご了承ください。

問い合わせ先

第61回X線材料強度に関する討論会担当幹事 西田真之
神戸市立工業高等専門学校, 機械工学科
E-mail : nishida * kobe-kosen.ac.jp
(* * は "@" に置換えてください)
TEL: 078-795-3212, FAX: 078-795-3314

参加費

- ・会員(協賛学協会含む) : 6,000円 (講演論文集含む)
- ・学生会員(協賛学協会含む) : 無料 (講演論文集含む)
- ・非会員一般 : 11,000 円(講演論文集含む)
- ・非会員学生 : 5,000 円(講演論文集含む)

講演論文集

残部が出た場合、後日販売いたします。討論会終了後日本材料学会事務局へお問い合わせください。
なお、送料が別途必要となります。

- ・日本材料学会会員 : 5,000円
- ・協賛学協会会員および非会員 : 7,000円

※本シンポジウム参加申込みの際にお届けいただいた個人情報
は諸連絡、行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用
させていただきます。

プログラム (案)

9:15 - 9:20 開会あいさつ
9:20 - 10:00 【LabX線はどこまで進化するか】特別講演
9:20 - 10:00 様々な量子ビームを利用した応力計測 (仮)
新潟大学 鈴木賢治
10:00 - 10:40 最新のLabX線装置と今後 (仮) 講演者 2
<休憩>
10:50 - 11:30 【LabX線はどこまで進化するか】一般講演 1)
11:30 - 12:00 総合討論
<休憩>
午後:
13:00 - 15:00 一般講演 2)
15:00 - 15:05 閉会挨拶
<休憩>
15:30 - 17:00 見学ツアー, 立命館大学SRセンター
<https://www.ritsumeit.ac.jp/acd/re/src/>